



人差指で円を描く。(回) 掌を下に向けた右手を左肩辺りから前へ弧を描いて右へそれから後へ廻わして自分の体の周囲を意味させる。

収益 収入―儲うけ。

集合 「集まる」と同じ手まね。

習慣 毎日―習わし。

宗教 仏―キリスト―神―いろいろ―教え

終始 初め―から(時の流れ)―終り

終目 「一昼夜」と同じ手まね。

住所 「家」の手まねをして、左手の方をその姿態のままに残して置き、右手は五指の指頭を前方にさし、掌を左側に向けて、左手の指頭すれすれに上から下へ切り降すようにする。

就職(就任) 左手掌の上に右手の五指の指頭を集め合わせたその指頭をつけ、そのまま前にさし出す。契約に調印した書類をさし出

す意味か。

修身 掌を上に向けて拳にした両手を左右から二度ばかり打ち合わせる。

囚人 掌を下向けて拳にした両手を手首のところで交叉させる(両手をくくられた姿態)―男性(或は女性)

修繕 こわれる―造る

収入 「金銭」を表わした手を胸もとに引き寄せる。

習得 五指の指頭を上になしし掌を前に向けた手を前方から頭の方へ引き寄せながら五指を握りしめ、頭の上につける。習得すべきものを頭に引き寄せ覚え込むと云うこと。

宿直 監視―寝る―当番

祝日 五指の指頭を上になしし掌を内側にした両手を胸の前で手首のところでX形に交叉する。

国旗を交叉した模写、即ち「旗日」であ